

# 《事例検討会開催のお知らせ》

## 第 1 回

精神科訪問看護において、訪問看護を含む支援者全般が敵として認識されてしまった事例

今回の事例は…

知的障害の女性が不眠や子育ての困難さから、うつ症状・パニックを起こし生活が破綻している状態であるが周囲からの説明や指導はすべて叱責や非難されていると被害的にとらえてしまい、支援できない状況にある事例です。

課題：支援者がどのように介入していけばいいのか？  
本人の思いを引き出すにはどうすればいいのか？  
医療関係者、地域が出来ることとは何なのか？  
参加者全員で検討します。

私たち Reaf あまがさきでは精神的困難を抱える方へ、寄り添い、地域で自立して生活できるようサポートしていきたいと考えています。

事例検討会を通して、関係機関の皆様と関係性を深め、連携して地域で活動していきたいと思っております。多くの皆様の参加をお待ちしております。



日時：2019年7月20日(土) 14時30分

場所：尼崎市南塚口町 2-15-18 ル・デポ 205号

(Reaf あまがさきステーション内)

問い合わせ先：06-7777-1219